

『吃音 個別指導』 と 『環境調整』

指導：週1回／50分間

指導内容 その1 吃音学習

- ・自分の吃音を振り返る(客観視) ・吃音の基礎知識を学ぶ
- ・吃音との 前向きなつきあい方を考える
- ・困ったことを担当に話す ・困難さの対処法を考える

例えば・・・

- 吃音理解啓発絵本「どもってもいいんだよ」
「どもるって どんなこと」
「中学生に なるきみへ」
- 吃音すごろく 吃音かるた 吃音おみくじ など
- 子どもの課題に合わせた当教室オリジナルワークシート・
パソコン教材 を使用



指導内容 その2

非指示的遊戯療法による自由遊び
くねらい>・発散する ・自己表出
・ストレスを溜めない
指導室やプレイルームで
担当や保護者と一緒に
のびのびと自由に遊ぶ



指導内容 その3

発話練習

楽に話す方法を 担当と一緒に
考え、試す

環境調整 その1 保護者との面談

学期ごと あるいは 必要に応じて
家庭や当教室での児童の様子を情報交換
指導内容の確認・調整
保護者への情報提供 など



環境調整 その2 在籍校への連絡・報告

学期末に「個別の指導計画兼指導報告書」を送付
在籍校担任との面談 アンケート依頼 電話・メール連絡
公開授業のご案内 新年度担任や中学校への引継ぎ

その他 親の会行事

「吃音親子交流会」「吃音保護者懇談会」
普段の指導では会えない 吃音で通う
子どもや保護者同士の交流を図る



その他

R6年度より実施

吃音啓発「通級吃音学習会」

対象：市教育委員会、市内小中学校教職員等
ねらい：学校関係者を対象に吃音学習会を
実施し、吃音の理解者を増やす